

第118号 2025年3月10日

発行日：2025年3月10日

アステラスメールマガジンです。

今回は、2月21日に開催したサステナビリティ・ミーティング2024、IZERVAY™の米国における添付文書一部変更に関する承認の取得、新たなストーリーの公開など、最近のニュースをお知らせします。

IRミニトピックス

《IR関連情報》

■2月21日 サステナビリティ・ミーティング2024を開催しました

4回目となる本年は、非財務活動と企業価値向上との関連性にフォーカスし、アステラスの保健医療へのアクセス向上の取り組みがもたらす社会的インパクトの可視化や、非財務活動と時価総額の関連性などを発表しました。社外取締役も登壇し、社外ステークホルダーと活発な質疑応答が行われました。

資料および説明会動画を当社ウェブサイトに掲載していますので、ぜひご覧ください。

<https://www.astellas.com/jp/investors/ir-library/ir-meetings>

《お知らせ》

■2月12日 抗体・薬物複合体PADCEV™（エンホルツマブ ベドチン）局所進行性または転移性尿路上皮がんに対する一次治療としてのペムブロリズマブとの併用療法について長期にわたる有効性を示すデータを発表

PADCEV™とMerck社の抗PD-1抗体KEYTRUDA®（一般名：ペムブロリズマブ）の併用療法について、治療歴のない局所進行性または転移性尿路上皮がんに対する有効性と安全性を評価した第III相EV-302試験（KEYNOTE-A39試験）の追跡調査結果を、2025年米国臨床腫瘍学会 泌尿生殖器がんシンポジウムにおいて発表しました。

<https://www.astellas.com/jp/news/29741>

■2月13日 IZERVAY™（avacincaptad pegol）米国で添付文書一部変更に関する承認を取得

加齢黄斑変性の治療剤であるIZERVAY™（一般名：avacincaptad pegol、以下「ACP」）硝子体内注射液について、2月12日（現地時間）、米国食品医薬品局（FDA）から添付文書の一部変更に関する承認を取得しました。今回の添付文書の一部変更により、ACPは投与期間の制限の無い投与が可能になりました。

アステラスは、失明リスクの高い網膜疾患に苦しむ世界中の患者さんのアンメットメディカルニーズを満たす新たな治療選択肢を提供していきます。

<https://www.astellas.com/jp/news/29641>

■3月6日 アステラス製薬と安川電機 細胞医療製品の製造プラットフォームの開発および提供を行う合併会社設立に関する契約締結について

当社と株式会社安川電機は、汎用ヒト型ロボット「まほろ」を活用した、細胞医療製品の製造プラットフォームの開発、およびスタートアップやアカデミアにプラットフォームの提供を行う合併会社設立に関する合併契約を締結しました。

当社は、合併会社の設立を通して、細胞医療の事業化が抱える課題解決の一助となる細胞医療製品の製造プラットフォームの構築に取り組みます。さらに、アカデミアやスタートアップ企業を、プラットフォームの開発と提供によって支援します。最先端技術と、アステラスの細胞医療における専門性を融合し、治療選択肢が無い、または限られている患者さんのために、革新的な細胞医療の実用化を目指します。

<https://www.astellas.com/jp/news/29761>

■「新たな研究が示す閉経への偏見と女性の生活に与える影響」ストーリーを公開しました

アステラスは、世界中の臨床専門家やコミュニティのリーダーと協力して、「閉経体験とその受け止め方に関する研究」を実施しました。この研究は、閉経という自然なライフステージが、どのように偏見と結びつき、女性のメンタルヘルスや職場でのパフォーマンスに悪影響を及ぼすかを明らかにしています。

女性の健康に関するPatient Partnerships LeadであるChelsea Moran は、「閉経に対する偏見が社会に与える影響を把握し、研究することは重要です。私たちは固定観念を捨てて、女性が正しい知識をもとに自信を持って必要なケアを選択できるよう、重要なライフステージをナビゲートする役割を果たしたいと考えています。女性が閉経に耐えるだけでなく、人生の成長過程として捉えられるよう支援していきます。」と述べています。ぜひこの記事をご覧ください、アステラスの、女性の健康に関する取り組みをご確認ください。

https://www.astellas.com/jp/stories/international-womans-day-2025?utm_source=email&utm_medium=email&utm_campaign=ir&utm_id=story03072025

120文字のアステラス

まだないくすり創りに挑むアステラスの、くすりにまつわるいろいろなお話。

負けられない

これまで治らなかった病気が、

新しいくすりによつて

治せる病気に変わっていく。

でも、この世界には、

治せない病気がまだまだたくさんある。

新しい病気も発見されていく。

病気とくすりの追いかけっこ。

負けられない追いかけっこ。

明日は変えられる。

アステラス製薬



IR担当者のひとことボイス

読者の皆さまには、平素より本メールマガジンをご愛読いただきありがとうございます。

4月に予定している次回の配信から、本メールマガジンの配信プラットフォームを変更することになりました。これにより、スマートフォンやPCなど、さまざまな環境でもより見やすい形式でお届けできるようになります。

なお、読者の皆様における対応は必要ございません。これまで通り、メールマガジンをお楽しみいただけますのでご安心ください。

今後もよりよい情報をお届けできるよう努めてまいります。引き続きよろしくお願いいたします。

みなさまの声をお聞かせください

メールマガジン読者の皆さまにご意見やご感想をお伺いするためのアンケートを実施しております。皆さまからお寄せいただいた貴重なご意見やご感想を今後のよりよいメールマガジン作成の参考とさせていただきますので、ご協力をお願いいたします。

アンケートは[こちら](#)

アステラスメールマガジン No.118 (2025/3/10)

◆配信停止は[こちら](#)

◆発信元 アステラス製薬株式会社（編集：広報 IR）

<http://www.astellas.com/jp/>

© Astellas Pharma Inc.

[Cookieの設定を変更する](#)

製薬協 | ひろがれ、未来。 | 製薬協 - くすり研究所 - | 電子公告